

2018年5月11日  
愛知製鋼株式会社

## 愛知製鋼陸上競技部競歩 丸尾知司選手、山西利和選手の ジャカルタ2018アジア競技大会への出場が決定

愛知製鋼陸上競技部（監督：児玉泰介）所属の丸尾知司選手および山西利和選手が、2018年8月25日～30日にジャカルタ（インドネシア）にて開催予定の「ジャカルタ2018アジア競技大会」における日本代表に選出されましたのでお知らせします。

50km競歩の代表に内定した丸尾知司選手は、5月5日に太倉（中国）にて開催された第28回世界競歩チーム選手権（兼アジア競技大会代表選考会）において、持ち前の安定感を活かし、他の日本代表選手とともに最後まで粘り強い歩きを見せ、3時間44分52秒でゴールし、3位となりました。この時点で日本代表入りが有力視されていましたが、本日、日本陸上競技連盟からの発表により、丸尾知司選手のジャカルタ2018アジア競技大会への出場が正式に決定しました。

20km競歩の代表に内定している山西利和選手は、2月18日に神戸にて開催された第101回日本陸上競技選手権大会（兼アジア競技大会代表選考会）において、激しいトップ争いを演じ、大会新記録である1時間17分41秒でゴール、2位となりました。この結果により、3月23日にはジャカルタ2018アジア競技大会への出場が正式に決定しました。

愛知製鋼陸上競技部は、1970年の創部以来、長距離種目を中心に強化してきましたが、2015年度より新たに競歩選手を迎え入れ、現在では3名の競歩選手が所属しています。当社では、今後も、世界に挑戦できる選手を積極的に育成・サポートすることで、日本のスポーツ振興に貢献していきます。

### 【ジャカルタ2018アジア競技大会概要】

日時 2018年8月25日～30日  
場所 ジャカルタ（インドネシア）



（写真左から）20km競歩の山西選手、50km競歩の丸尾選手

以上